



倉一建基株式会社
kuraichi-kenki

TPD工法®のご紹介

掘る。そしてつなぐ。

TPD method of construction
Technical Pipe Drill

TPD工法[®]

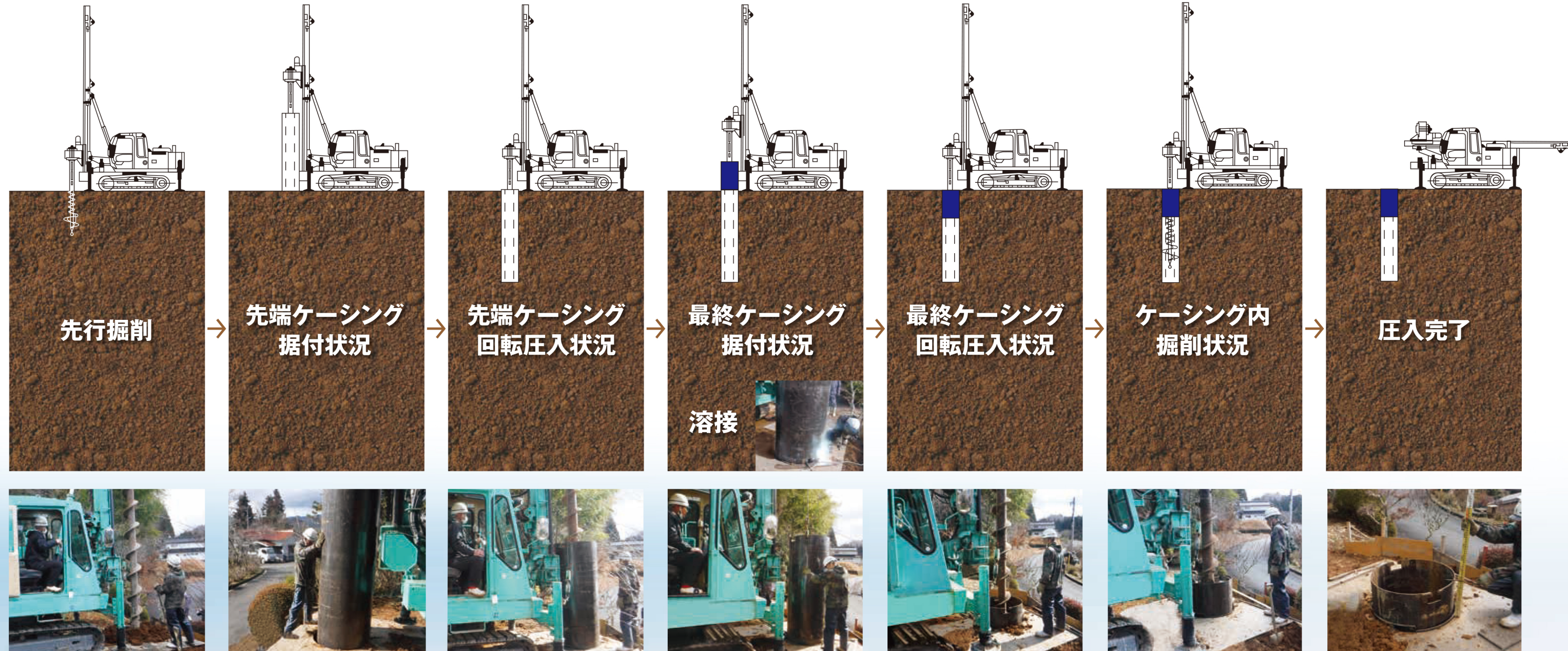
Technical Pipe Drill

TPD工法[®]とは、
無線基地局工事においてコンクリート柱の
基礎部分を鋼製ケーシングで構築する工法です。

上記「TPD工法[®]」は倉一建株式会社の特許登録です。(登録商標第6142312号)

特徴として

- φ914.4を深さ10Mまで構築可能です。(鋼管パイプの厚みはt=7.9とt=12.7に対応)
- 岩盤の場合はダウンザホールハンマー工法を併用して施工します。
- 地下水位が高く崩壊の恐れのある土質にも対応できます。
- 軟弱地盤(n値<5)から硬岩・玉石まで対応できます。
- ベースマシンは0.45m²級のためスペースが狭くても施工可能です。
- 工期は1~2日で完了いたします。



皆様には、平素より倉一建基をお引き立ていただきまして、誠に有難うございます。
『地域社会に貢献できる企業』をモットーに、通信基礎工事を基軸とした会社として発足しました。
以来基礎工事一筋に社業を行って参りました。これからの社会インフラの整備に参加し、『豊かな生活空間の創造』の実現にその一翼を担い皆様の信頼にお応えしてまいります。
人々が豊かさを感じられる快適な環境と住いを創造するため、自然と地球環境にやさしい技術力とサービス精神で今後も社業に邁進します。
今後とも、より一層のご指導とご愛顧、ご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

代表取締役 坂本 純一

■本社



■事業所



倉一建基株式会社
kuraichi-kenki

■本社 〒712-8046 岡山県倉敷市福田町古新田 879-5
TEL.086-441-8514 FAX.086-441-8534

■事業所 〒713-8113 岡山県倉敷市玉島八島150番1

◆事業内容

- ダウンザホールハンマー工法全般
- 電柱工事に伴う岩盤掘削工事
- 土留支保工H鋼杭掘削工事
- 携帯基地局基礎工事
- 防護柵に伴う岩盤掘削工事